

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成21年7月30日(2009.7.30)

【公開番号】特開2008-165927(P2008-165927A)

【公開日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【年通号数】公開・登録公報2008-028

【出願番号】特願2006-356034(P2006-356034)

【国際特許分類】

G 11 B 7/007 (2006.01)

G 11 B 7/09 (2006.01)

G 11 B 7/005 (2006.01)

【F I】

G 11 B 7/007

G 11 B 7/09 C

G 11 B 7/005 B

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月15日(2009.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

トラック案内溝と、隣接する2つのトラック案内溝の間の領域に設けられたデータトラックとを有し、

前記データトラックにはデータピットが形成され、前記データピット内にのみ、照射する光ビームのパワーに応じて光学特性が変化する材料が埋め込まれていることを特徴とする光ディスク媒体。

【請求項2】

請求項1記載の光ディスク媒体において、前記照射する光ビームのパワーが第1のパワーのとき、前記データピットからの反射光量がデータピット間の領域の反射光量と略等しく、前記照射する光ビームのパワーが前記第1のパワーよりも大きい第2のパワーのとき、前記データピットからの反射光量が前記データピット間の領域の反射光量と異なることを特徴とする光ディスク媒体。

【請求項3】

請求項2記載の光ディスク媒体において、前記隣接する2つのトラック案内溝の間の領域に複数のデータトラックが設けられていることを特徴とする光ディスク媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】光ディスク媒体